

2026 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部 : /School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有 : /Available
学域等/Field	/デザイン科学域 : /Academic Field of Design	年次/Year	/1年次 : /1st Year
課程等/Program	/デザイン・建築学課程・課程専門科目 : /Specialized Subjects for Undergraduate Program of Design and Architecture	学期/Semester	/後学期 : /Second term
分類/Category	/:/	曜日時限/Day & Period	/火 4 : /Tue.4

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	16122401			
科目番号 /Course Number	16160100			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	演習 : Practicum			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	ソーシャルインタラクシオンデザイン演習 : Basic of Social Interaction Design			
担当教員名 / Instructor(s)	/デザイン・建築学課程関係教員////////北口 紗織/三村 充/中野 仁人/平芳 幸浩/木谷 庸二/水野 大二郎/角田 暁治/金尾 伊織/阪田 弘一/清水 重敦/満田 衛資/Viray, Erwin/山崎 泰寛/武井 誠/高木 真人/朽木 順綱/花田 佳明/綾 利洋/並木 誠士/魚谷 繁礼/井戸 美里/SUSHI SUZUKI/大田 省一/水内 智英/西村 雅信/木下 昌大/登谷 伸宏/中山 利恵/村本 真/照井 亮/笠原 一人/本橋 弥生/山本 史/西澤 徹夫/金野 千恵/菅 健太郎/山下 正太 : Related teacher of the Undergraduate Program of Design and Architecture/KITAGUCHI Saori/MIMURA Mitsuru/NAKANO Yoshito/HIRAYOSHI Yukihiko/KITANI Yoji/MIZUNO Daijiro/KAKUDA Akira/KANAO Iori/SAKATA Koichi/SHIMIZU Shigeatsu/MITSUDA Eisuke/Viray, Erwin/YAMASAKI			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
			○	
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code				

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	ソーシャルインタラクシオンとしてのエンジニアリングとマネジメントに関する演習を通して、エンジニアリングとマネジメントの基本的考え方を学ぶ。
英	

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	エンジニアリングの基礎的視点の獲得 マネジメントの基礎的視点の獲得
英	

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	リバース・エンジニアリング 1	ファイルボックス、家電製品、衣服を対象に製品を分解することで、それぞれの構成部品や使用されている素材、製品の仕組みを考察する。
	英		
2	日	リバース・エンジニアリング 2	ファイルボックス、家電製品、衣服を対象に製品を分解することで、それぞれの構成部品や使用されている素材、製品の仕組みを考察する。
	英		
3	日	リバース・エンジニアリング 3	ファイルボックス、家電製品、衣服を対象に製品を分解することで、それぞれの構成部品や使用されている素材、製品の仕組みを考察する。
	英		
4	日	リバース・エンジニアリング 4	ファイルボックス、家電製品、衣服を対象に製品を分解することで、それぞれの構成部品や使用されている素材、製品の仕組みを考察する。
	英		
5	日	リバース・エンジニアリング 5	ファイルボックス、家電製品、衣服を対象に製品を分解することで、それぞれの構成部品や使用されている素材、製品の仕組みを考察する。
	英		
6	日	リバース・エンジニアリング 6	ファイルボックス、家電製品、衣服を対象に製品を分解することで、それぞれの構成部品や使用されている素材、製品の仕組みを考察する。
	英		
7	日	リバース・エンジニアリング 7	ファイルボックス、家電製品、衣服を対象に製品を分解することで、それぞれの構成部品や使用されている素材、製品の仕組みを考察する。
	英		
8	日	マーケティング分析、環境分析 1	商品を選択し、それがどのようなマーケティング計画に基づいて販売されているかを分析し、環境分析を踏まえて改善点を提案する。 マーケティング計画の改善点を、パッケージを含むコミュニケーションツールのリデザインに反映させ提案を行う。
	英		
9	日	マーケティング分析、環境分析 2	商品を選択し、それがどのようなマーケティング計画に基づいて販売されているかを分析し、環境分析を踏まえて改善点を提案する。 マーケティング計画の改善点を、パッケージを含むコミュニケーションツールのリデザインに反映させ提案を行う。
	英		
10	日	マーケティング分析、環境分析 3	商品を選択し、それがどのようなマーケティング計画に基づいて販売されているかを分析し、環境分析を踏まえて改善点を提案する。 マーケティング計画の改善点を、パッケージを含むコミュニケーションツールのリデザインに反映させ提案を行う。
	英		
11	日	マーケティング分析、環境分析 4	商品を選択し、それがどのようなマーケティング計画に基づいて販売されているかを分析し、環境分析を踏まえて改善点を提案する。 マーケティング計画の改善点を、パッケージを含むコミュニケーションツールのリデザインに反映させ提案を行う。
	英		
12	日	マーケティング分析、環境分析 5	商品を選択し、それがどのようなマーケティング計画に基づいて販売されているかを分析し、環境分析を踏まえて改善点を提案する。 マーケティング計画の改善点を、パッケージを含むコミュニケーションツールのリデザイ
	英		

	英		ンに反映させ提案を行う。
13	日	マーケティング分析、環境分析 6	商品を選択し、それがどのようなマーケティング計画に基づいて販売されているかを分析し、環境分析を踏まえて改善点を提案する。 マーケティング計画の改善点を、パッケージを含むコミュニケーションツールのリデザインに反映させ提案を行う。
	英		
14	日	マーケティング分析、環境分析 7	商品を選択し、それがどのようなマーケティング計画に基づいて販売されているかを分析し、環境分析を踏まえて改善点を提案する。 マーケティング計画の改善点を、パッケージを含むコミュニケーションツールのリデザインに反映させ提案を行う。
	英		
15	日	マーケティング分析、環境分析 8	商品を選択し、それがどのようなマーケティング計画に基づいて販売されているかを分析し、環境分析を踏まえて改善点を提案する。 マーケティング計画の改善点を、パッケージを含むコミュニケーションツールのリデザインに反映させ提案を行う。
	英		

履修条件 Prerequisite(s)

日	
英	

授業時間外学習（予習・復習等）

Required study time, Preparation and review

日	特になし
英	none in particular

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books

日	
英	

成績評価の方法及び基準 Grading Policy

日	各実習課題の点数を元に評価する。尚、出席点も勘案する。
英	Evaluation will be based on the score of each practical assignment. Attendance points will also be taken into consideration.

留意事項等 Point to consider

日	
英	